

『SSH 科学技術体験セミナー（物理分野）』を開催しました

7月25日（木）13時15分より、東北大学・日本原子力文化財団・六ヶ所げんねん企画の共催によるSSH 科学技術体験セミナーを、東北大学大学院工学科 量子エネルギー工学専攻 助教 藤原充啓 氏を講師として開催いたしました。今回の SSH 科学技術体験セミナーには、1年生27名、2年生7名、計34名が参加しました。

まず「放射線の基礎」と題しての講義があり、生徒は自然界にある放射線についての理解を深めながら、放射線が人体に与える影響や、DNAの一部が損傷した際の修復のプロセス、アポトーシスとの関係、ガン化のしくみを正しく学び、その危険性や、必要以上に恐れないということを認識していたようでした。

講義後「桐箱実験」、「放射線量測定」の実習を行い、放射線の軌跡を目視し、また身の回りの物質の放射線量を測定することで、身近にある放射線を体感しました。「距離と放射線量」の実習では、データを集めた後グラフ化し、そこから考察されることをグループで協働しまとめていました。

生徒は講義・実習を通して、放射線に対する正しい知識を身に付けるとともに、大学での学びを体感し、協働することや、わかりやすく伝えることの大切さを学んでいたようです。

○活動の様子

